

報道関係者各位

2013年11月11日
株式会社主婦の友社

Amazon個人出版で話題の覆面作家の正体が明らかに
主婦の友社、Amazon Kindleの人気セルフパブリッシング電子書籍
『お前たちの中に鬼がいる』を一般書籍として刊行



株式会社主婦の友社（代表取締役社長：荻野善之）は、2013年11月14日にミステリーホラー作品『お前たちの中に鬼がいる』を刊行いたします。

■ Kindleダイレクトパブリッシング作品を大幅改稿

本書は、Amazonの個人電子出版プラットフォーム「Kindle ダイレクト・パブリッシング」の人気作品に、大幅な修正を加えた増補版となります。また、本編の過去を描いた書きおろし短編作品『1993年（平成5年）』も加えました。本書は紙の書籍と同時に、あらためて電子書籍版を各電子書店にて同時発売いたします。

■ ネット書評やTwitterで“プロ作家の変名では？”と絶賛の声

朝日新聞社・林氏による書評より

「本文にも内容紹介にも自己紹介がなく、著者サイトも見つからず、作者の正体はベールに包まれているが、もしかしたらプロ作家の覆面作品かもしれない。それほどに完成度が高い」
（「面白すぎるKDP自己出版の世界」 <http://japan.cnet.com/sp/ebook/35035320/12/>）

本書は「Kindle ダイレクト・パブリッシング」での発売当時、上記書評をはじめ、ブログやTwitterなどで「著名な作家が変名で書いたのではないか」との観測が流れるなど、構成や表現においてきわめてレベルの高いミステリーホラーです。ところが著者はまだ28歳であり、本作は大学在学中に執筆された処女作となります。これからの活躍が期待される、超大型新人です。

Twitterにおける反応

“評価は星5つです。すごく面白かった！ お勧めです！”

“キリキリするような緊張感と、ラストの切なさ、ある種の穏やかさ、その落差にやられました。”

“すごいですよ！ 荒削りだけど、むちゃくちゃ斬新です”

※Kindleダイレクト・パブリッシング出版当時

“すでにレビュー46件*。紙書籍であれば10万部売れた作品に相当するレビュー量だ。”

“人狼ゲーム+乙女「SEVEN ROOMS」。「CUBE」や「SAW」系のソリッドシチュエーション”

■ 装画には新進現代美術家・下田ひかり氏を起用

このたびの書籍化にあたっては、額の角と不思議な瞳、「チェルノブイリ・ネックレス」よりインスパイアされたという首の傷を持つ子どもの姿が印象的な、現代美術家・下田ひかり氏の作品「神様の行方Ⅱ」を装画に起用しました。装丁は「Another（角川書店刊）」「暗黒女子（双葉社刊）」「月と太陽（講談社刊）」他を手がけたnext door design・鈴木久美氏を起用しました。

■「電子個人出版からの作家デビュー」という新しい出版モデル

2012年末のKindleストア日本上陸から1年。意欲ある作家にとって、電子書籍を個人で出版することが徐々に浸透しつつあります。その存在は既存の出版社にとって脅威となる一方、次世代のベストセラー作家を見つけるための新たなプラットフォームという認識も芽生えつつあります。

そのような状況のなか、主婦の友社では、電子書籍事業から派生した新たな戦略として「ハイブリッド出版」戦略を策定しました。従来はまず「紙書籍」が出版され、後日関係者の許諾を得て「電子書籍」としても販売するというモデルが一般的です。ハイブリッド出版は初めから「電子書籍」「紙書籍」双方での出版を前提とし、制作発注から契約、販売まで同時に作業することより、二次使用や電子書籍最適化に関するコストをおさえ、スムーズな出版を実現します。

『お前たちの中に鬼がいる』は、主婦の友社のハイブリッド出版書籍の第一号となります。電子出版事業で培ったノウハウを活かし、藤井太洋氏の「Gene Mapper（早川書房刊）」の事例とも合わせ、「電子個人出版からの作家デビュー」という新しい成功モデルを提案していきます。

本書はまた、昨今流行の「人狼ゲーム」「脱出ゲーム」の要素も含んだ「電子書籍発の大型エンタテインメント作品」でもあります。まさに今、出版界や電子書籍業界にとって最も注目される一冊です。

【あらすじ】

高校教師、須永彰は薄暗い地下室で目覚めた。記憶も曖昧で何もわからない。そこで彼は、奇妙なメッセージを見つける。『お前たちの中に鬼がいる……』。地下には他に五つの部屋があり、中には鎖で繋がれた五人の女性がいた。二人の女子高生、26歳二ート、わけ知り顔の女子中学生。そして謎の女。誰もこの状況を説明できない。が、みな何かを隠しているようで、誰一人信用できない。さらにここでは、常識では考えられない不可解な現象「リセット」が起こる。須永はこの空間からの脱出を決意する。しかし、最初に見たメッセージが気がかりだった。「自分を含む六人のうち、誰かが『鬼』なのではないか…」

【著者プロフィール】

梅原 涼 うめはら りょう
1985年神奈川県生まれ。中央大学卒業後、社会人として働くかたわら、2012年末にAmazonで本書を個人出版。電子出版情報サイト「つんどく速報」はじめ、ネット上の書評で高レビューを獲得し、新世代の作家として注目を集める。

【書籍版『お前たちの中に鬼がいる』について】

著者：梅原 涼
発売日：2013年11月14日（木）
判型：四六判
ページ数：480ページ
定価：本体1,200円＋税
電子書籍版価格：800円（各電子書店により価格が異なる場合がございます）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 主婦の友社
事業企画部 事業企画課 TEL：03-5280-7567 FAX:03-5280-7420（担当：北崎）
販売部 広報宣伝課 TEL：03-5280-7577 FAX：03-5280-7578（担当：高階、長友）
『お前たちの中に鬼がいる』公式サイト <http://bukure.shufunotomo.co.jp/omaoni/>
『お前たちの中に鬼がいる』公式ツイッターアカウント (@omaoni) <https://twitter.com/omaoni>